

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京田辺市

プロジェクト名	産業育成プロジェクト ～本市の強みを生かした産業を育成する～	実施期間	平成26年度 ～平成28年度	テーマ	地域産業の育成	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本市が明るい未来に向かって、持続的に成長し、発展し続けるためには、農業、商工業、観光など、各産業をリンクさせることで地域産業の活性化を図るとともに、新たな産業の創出によって雇用を生み出すことが必要となる。</p> <p>そのため、市民、企業、行政などが共通して目指すべき姿とその実現に向けた重点施策を示す産業振興ビジョンを策定する。</p> <p>農業振興においては、茶GAP認証取得やカーテン式茶棚導入の助成を行い、本市の特産品である茶の安全性を証明し取引先の信用を向上させ、新たな取引先の開拓を行うとともに、市内外でのPRを行う。</p> <p>商工業においては、年度に結成した「中小企業売り込み隊」により、国内外の商談会や展示会に合同出展しマーケティングや販路開拓の支援を行い、また、D-eggに入居する企業及び卒業して本市に拠点を構えた企業に賃料の助成を行うことなどにより、企業の育成や、育成後の市内定着を図り、新たな雇用の創出や地域の活性化を促していく。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>長年培った経験や高い技術力、同志社大学などの知的財産、京田辺玉露をはじめとする質の高い農産物等の本市の強みを生かした産業を育成し、本市の持続的な発展につなげる。</p> <p>また、市内企業の新製品の開発、産学連携や、京田辺市売り込み隊による各種展示会等での活動、商店街店舗のバリアフリー化、普賢寺地域活性化に向けた取り組みへの支援を行う。</p>						
	総事業費（千円）	50,118	本年度事業費（千円）	27,372	交付金額（千円）	8,021	
プロジェクトを構成する事業の平成27年度事業実績（出来高数値等）							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村実施事業	街路灯フラッグ掲出事業	交付対象事業	<p>様々な市行事のPR、並びに京都府の「お茶の京都」推進事業の一環として、新田辺駅前ロータリーの街灯にお茶に関するフラッグを掲出するもの。</p>		<p>新田辺駅前ロータリーの街灯にお茶に関するフラッグを掲出し、京田辺産のお茶のPRを行った。</p>		
	起業家育成施設入居支援事業	交付対象事業	<p>産学連携の促進や、新産業の創出のため、起業家育成施設であるD-eggの入居費の一部を助成するもの。</p>		<p>D-eggに入居している企業の入居費に対し、7件計1,998千円の助成を行った。</p>		
	起業家育成施設テイクオフ事業	交付対象事業	<p>D-eggで育成した企業を市内に定着させるため、退去後に市内に入居した企業に賃貸料の助成を行い、市内の産業活性化や雇用の創出を図るもの。</p>		<p>D-egg退去後に市内に定着した企業に対し、332千円の助成を行った。</p>		

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京田辺市

住民 協働 事業	産業振興ビジョン策定事業	交付対象事業	市民、企業、行政、関係機関が共有する市産業の目指すべき姿とその実現に向けた重点施策を示すもの。2カ年で策定し、5カ年の計画期間で具体的施策を実施するもの。	平成26年度に市民や事業書等にアンケートを行うことにより作成した基礎調査及び庁内レベルの方向性案を基に、平成27年度は市民、企業、行政、関係機関が共有する市産業の目指すべき姿とその実現に向けた重点施策を示す、産業振興ビジョンを策定した。
	中小企業売り込み隊プロジェクト	交付対象事業	市・京田辺市商工会・市内企業で京田辺市売り込み隊を結成し、国内・海外の商談会・展示会に合同出展するもの。	市・京田辺市商工会・市内企業で結成した京田辺市中小企業売り込み隊で、けいはんなビジネスメッセ2015、日中ものづくり商談会@上海2015、メッセナゴヤ2015、スーパーマーケットトレードショー2015に出展した。
	中小企業成長支援事業	交付対象事業	競争に打ち勝つ強い中小企業を育てるため、新製品開発、産学連携、産業財産権取得、展示会出展、専門家の派遣等に対して補助を行う。	新製品開発6件、産学連携2件、人材確保8件、産業財産権4件、国内展示会16件、海外展示会1件、専門家派遣事業2件の、計39件に対し補助金計5,775千円を交付した。
	普賢寺地域活性化事業	交付対象事業	農家の高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加が問題となっている普賢寺地域において、新たな特産物創出への支援、地域活性化イベントへの支援、耕作放棄地解消に向けた事業への支援を行うもの。	共同利用資材等整備事業11件、研修事業2件に対して、計2,944千円の補助を行った。
	農業特産物育成事業	交付対象事業	農場の環境保全や労働安全性の向上、農産物の安全性と取引先の信頼向上のため、茶GAP認証取得費用やカーテン式の茶覆棚導入費用を助成するもの。	新技術・機械導入を行った団体に対し、3,926千円の補助を行った。
	緊急経済対策事業	交付対象事業	市内業者によりバリアフリー改修工事を行う店舗等に対し、工事費の助成をすることで、地域経済の活性化や雇用の安定、高齢者や障害者等の社会参加を促進するもの。	市内店舗のバリアフリー化工事7件に対し、計2,523千円の助成を行った。
	商工業活力創出支援事業	交付対象事業	商店街の活性化を図るイベント事業や研修等調査事業、学生等と協働で実施する活性化事業等に対して支援するもの。	空き店舗活用にぎわい創出事業1件、イベント事業2件、研修調査事業3件に対し、計1,170千円の助成を行った。

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京田辺市

	京都田辺茄子共同選果場建設事業	関連事業	JA京都やましろが整備する茄子の共同選果場建設事業を支援し、「京田辺茄子」の生産振興を図るもの。	JA京都やましろの共同選果場建設事業に対し、131,930千円の補助を行った。	
	京田辺市特産品PR事業	関連事業	全国からの寄附金に対して、本市の特産品や、特色ある商品、また同志社大学と連携したお礼の品などを進呈することにより、本市のPRや市内産業の育成を図るもの。	平成27年度寄附件数429件。市外府外の寄附者に対して、本市ならではの特産商品を進呈した。	
住民が取り組む事業	京田辺玉露PR事業	関連事業	本市の特産品である玉露の魅力を、各種イベントやSNSなどを通して若い女性グループが全国に発信することにより、より幅広い層にPRすることができるもの。	年間を通して、市内で開催されるイベントやお茶に関する事業等に参加し、京田辺玉露のふるまいや玉露や抹茶のスイーツ販売等に携わり、京田辺玉露を全国にPRした。	
成果指標①	成果指標の目標数値	中小企業売り込み隊商談件数	140件	成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	216件
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	目標数値を上回っているため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	起業家育成施設入居費補助金件数	6件	成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	7件
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	目標数値を上回っているため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果	市・京田辺市商工会・市内企業で中小企業売り込み隊を結成し、商談会・展示会に合同出展し、より多くの商談機会を設けることが出来た。				
※未達成の場合も効果を記載すること	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京田辺市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京田辺市らしい特産品を寄附者に進呈することで、本市への関心の向上とお礼の特産品に関連する商品への関心の向上へとつながり、平成27年度は平成26年度と比べて寄附件数が大幅に伸びた。</li> </ul>
	府と市町村等との連携に資する成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府の「お茶の京都」を推進する事業として、新田辺駅前ロータリーの街灯にお茶に関するフラッグを掲出することによるお茶のPRや、茶GAP認証取得費用やカーテン式の茶覆棚導入費用への助成を行った。</li> </ul>
	住民の自治意識を高める成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内業者によりバリアフリー改修工事を行う店舗等に対し、工事費の助成をすることで、地域経済の活性化や雇用の安定を図るとともに、高齢者や障害者等の社会参加を促進した。</li> </ul>
	リーディング・モデル成果	
	広域的波及成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外府外の寄附者に対して本市ならではの特産商品を進呈・PRすることを通じて、本市への関心及びその他の地元名産品への関心を高め、市内産業の活性化へとつながることができた。</li> <li>・本市の特産品である玉露の魅力を、各種イベントやSNSなどを通して若い女性グループが全国に発信することにより、より幅広い層にPRすることができた。</li> </ul>
	行財政改革に資する成果	
	その他の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業振興ビジョンを策定し、農業・商業・工業・観光及びそれらの連携分野について、長期的な重点施策を示した。</li> <li>・市内企業の産業振興や新産業創出、起業家の育成支援を行うため、同志社大学に産学連携コーディネーターを委託し、学研都市内研究機関や市内に事業所等を置く企業との連携を進めた。</li> </ul>